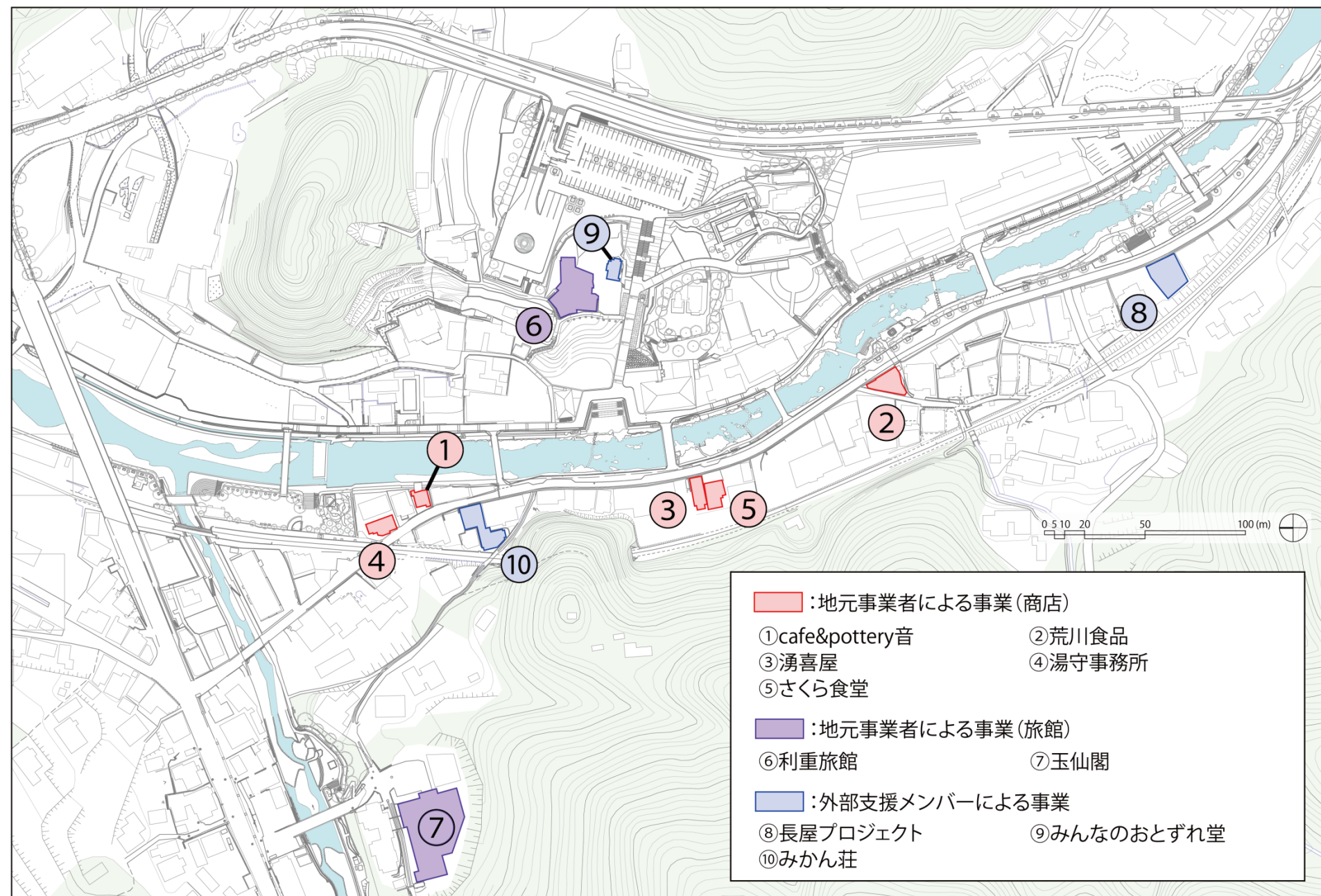


おとずれリノベの進捗状況について

資料1-2





cafe&pottery音は、おとずれリノベ第1号として、まちと建物の可能性を体現しています。
地元のまちづくりリーダー達による、萩焼ギャラリーを併設したカフェです。



河川空間を活用した置き座を実現。



社会実験での出店をきっかけに、既存商店の奥様が運営するテイクアウト店A-sideが実現。



商店自体もまちの景観に合わせて外観を一新。
店内のリノベーションは、山口大学学生チームによる提案と施工を実施。



内照式看板などの景観上の課題を抱えていた地域型コンビニ商店。デザインチームや学生と連携し、DIYによって修景。店舗名も「Rショップ」からかつての屋号である「湧喜屋」に改名。



(参考)長門湯守事務所から隣接する公園への遊歩道を整備中



空き店舗を地元まちづくり会社「湯守」の事務所としてリノベーション。案内所の役割も持つ。



空き店舗となっていた飲食店を地元若手事業者が食堂としてリノベーション。
前面駐車場にデッキを仮設し地先活用。長門名物焼き鳥等のテイクアウトも実施。



恩湯広場背後の景観上重要な場所に位置する利重旅館。長門湯本らしい温泉街の風情を生み出す木造旅館。老朽化した外観の全面修理修景を実施。



まちづくりのリーダーが経営する旅館、川床の設置、フロントや客室のリノベーションが進む。



観光まちづくりと連携した様々な事業や新規サービスを実現。

ながながや

事業者：ゆとりお不動産

デザイン会議メンバーの下関の工務店が、廃屋となっていた景観上重要な長屋をバーとカフェとシェアキッチンが入る複合施設へのリノベーションを決意。劣化部分の減築、耐震補強をし、安全性を向上し再生







長門湯本温泉の文化資源が大切に再生されています。



まもなく完成 こうご期待！

まちの番台「みんなのおとずれ堂」

事業者：おとずれ堂（LEM空間工房）

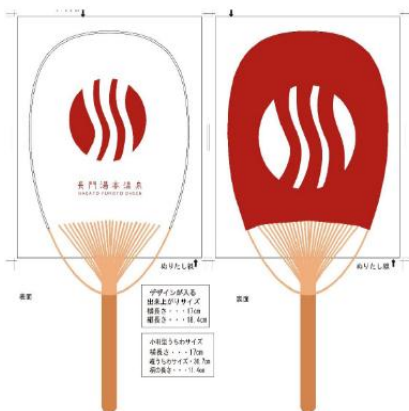
デザイン会議メンバーが、そぞろ歩きのコンテンツとして、案内所や長門湯本温泉ならではのお土産物が購入できるお店が必要と判断し、事業化を決意。

学生やまちの人と一緒にリノベーション工事を実施し再生



◆おとずれ堂オリジナルグッズ ラインナップ第一弾（予定）

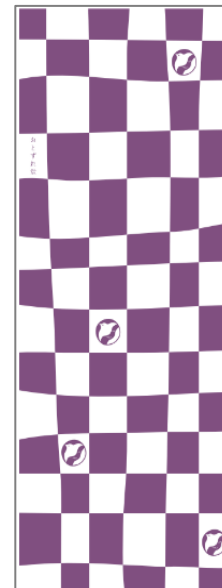
【うちわ】



【提灯(中)】



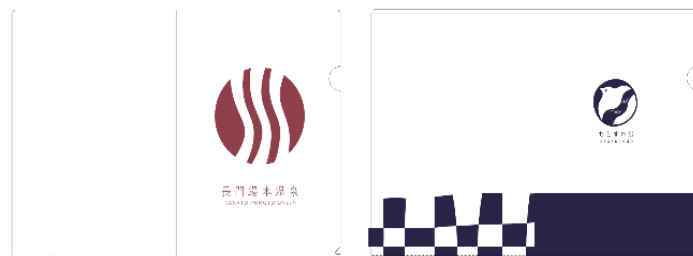
【てぬぐい】



【サコッシュ】



【クリアファイル】



【ポストカード】



【マスキングテープ】



- ◆りのベスケッチ・コレクション001
- ◆まちかど資料館・コレクション001
- *使用可否に関して次回デザイン会議で検討したい

- ◆夜景コレクション001
- ◆定番(湯本マーク)
- ◆定番(おとずれ堂マーク)
- ◆定番(おとずれ堂公式)

魅力的なオリジナルグッズがどんどん増殖中！



番台のある土間エリア 物販店



お茶室のある寄合所エリア



ミーティング&簡易居住エリア



ふと立ち寄りたくなる“みんなのおとずれ堂”が実現します。

みかん荘

事業者：ハートビートプラン

デザイン会議メンバーが、観光客だけでなく、長門湯本温泉で働く人たちも町を楽しみながら暮らせる場所が必要と判断し、シェアハウスを実現。
同じ敷地内にある別の建物では、地ビールが飲めるお店も検討中

月極駐車場



完成見学会の様子



長門湯本温泉で働く人たちも町を楽しみながら暮らせる場所が実現 ほぼ満室



中庭からみる共用部



我らが司令塔による 次なる研究が始まっています。乞うご期待！